

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、内外で目立った材料もなく、引けにかけて狭いレンジで推移。3. 26台前半で取引を終えている。Meirelles財務相は昨日、Som Maiorラジオのインタビューに応じ、「改革を継続することが重要である」と述べた他、自身の大統領選出馬について、「今回が出馬するタイミングとして適切か、国民の動向を調査しており、その結果を踏まえて決断する」と発言した。

ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、今年と来年のインフレ率(IPCA)見通しがいずれも下方修正された他(2018年:3. 70%→3. 67%、2019年:4. 24%→4. 20%)、今年の政策金利Selic見通しも6. 75%から6. 50%へ引き下げられた。なお、Goldfajn総裁は昨日サンパウロで開催されたイベントで、インフレ率が低位で留まっている要因について、「供給過剰だけで説明することは困難であり、おそらくこれが主たる要因ではない」と発言し、「その他の要因として、マーケットのインフレ予想が金融政策によってしっかりと繋ぎとめられている(well anchoredな状態)か、給与の引き上げ幅が限定的となっている、ことが考えられる」と述べた。また、①景気回復が一貫して進行しているとの印象を持っている(但し、GDPが常にポジティブ・サプライズをもたらすとは想定していない)、②新興国における過剰貯蓄や過当競争など、様々な要因で世界的にもインフレ率が低下傾向にある、との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月9日	3月12日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
リアル	対ドル	BRL	3,2559	3,2620	0,19%	-1,21%	3,1210	3,3182
	対円	JPY	32,81	32,63	-0,55%	-1,00%	35,13	32,25
	対ユーロ	BRL	4,0073	4,0233	0,40%	-0,39%	3,8531	4,0785
円	対ドル	JPY	106,82	106,42	-0,37%	-2,19%	105,25	113,39
	対ユーロ	JPY	131,46	131,26	-0,15%	-1,53%	129,35	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	86.371	86.900	0,61%	7,42%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	146,70	144,28	-1,65%	-15,92%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,58	9,57	-0,10%	-3,72%	10,07	9,47
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,45	6,45	0,00%	-4,09%	6,94	6,41
3 Months US Dollar Libor		%	2,0888	2,0888	0,00%	14,77%	2,0888	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	195,15	194,53	-0,32%	3,19%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

